

## ■ Takusu の端末への設定と端末の動作

### [端末への設定]

#### <端末の設定>

■位置情報(緯度・経度)、地盤増幅率など、地震の予測演算に必要な情報は全てサーバーに設定するため、端末には一切設定しない。

■端末の動作内容を選択するものがある機種は端末に設定する。

### [端末の動作]

#### <受信データの判別>

Takusu の受信端末は Takusu サーバーから送られた緊急地震速報(業)を、所定の形式データであるかを判断し、さらに「暗号コード」を用いて解読し、その結果、すでに受信したものと同一か否かを判断する。

さらに、現在動作中の緊急地震速報(業)の予想震度階が大きくなったか否かを判断し、大きくなった場合にのみデータを更新して動作を行う。

現在停止中だった場合は直ちに新しい情報として動作する。

#### <動作モード>

##### ① 地震報知・制御

地震発生の情報(猶予時間・予想震度階)受信したときに動作する。  
音声ガイダンス・制御出力(機能のあるもの)

##### ② キャンセル報知・制御

「キャンセル報」を受信したときに動作する。  
音声ガイダンス・制御出力(機能のあるもの)

##### ③ 訓練報知・制御

「訓練報」を受信したときに動作する。  
音声ガイダンスに「訓練」を付加・制御出力(機能のあるもの)

##### ④ テスト報による動作

「テスト報」を受信したときに動作する。原則として地震発生の情報と同じ。  
音声ガイダンス・制御出力(機能のあるもの)

<Takusu の自動設定 コンシューマ向け製品に UpnP 対応を採用しています。>

**LAN につなぐだけで、緊急地震速報端末の設定が可能になりました。**

**ショップ販売も可能、登録の葉書を送りサーバ管理の手続きを済ませば、自動的に通信がオンされます。  
「つなぐだけの簡単接続対応」**

業務用等は複雑な IP アドレスやサブネット・マスクといった設定は面倒だし、なかなか取っつきにくい一般的に Takusu ユーザに複雑な設定を求めるのは無理です。

フィルタリングやアドレス変換まで設定するとなると、かなり骨が折れる。そこで今回採用いたしました、ユニバーサル・プラグ・アンド・プレイ(Universal Plug and Play:UPnP)と TLC DDNS( Dynamic Domain Name System)という技術です。UPnP に対応していますから面倒なネットワーク設定を自動化できます。